

効率的に働いて 年次有給休暇 を活用しましょう!

Work Life Balance
ワーク・ライフ・バランス

年次有給休暇を活用して大道芸ワールドカップを見に行こう!



厚生労働省は、静岡市と連携を図りながら、地域における休暇取得推進の働きかけをおこなう「地域の特性を活かした休暇取得促進のための環境整備事業」を行っています。

職場の全員で だれもが「休暇を取得しやすい環境づくり」に取り組みましょう!

休暇の取得促進に向けて労使が協力して取り組むことが必要です

- 1 経営のトップから社内の休暇取得を呼びかけましょう
- 2 管理者が率先して休暇を取得しましょう
- 3 労働組合等による、企業・労働者への働きかけも考えられます
- 4 バースデー休暇や半日休暇など多様な休み方を検討しましょう

などが考えられます

事業主の皆様へ 年次有給休暇の「計画的付与制度」を活用しましょう!

年次有給休暇の計画的付与制度とは?

年次有給休暇の付与日数のうち、5日を除いた残りの日数分については、労使協定を結べば、計画的に休暇日数を割り振ることができる制度です。この制度の導入によって、休暇取得の確実性が高まり、従業員にとっては予定していた活動を行いやすく、事業主にとっては計画的な業務運営に役立ちます。

計画的な連続休暇取得のススメ

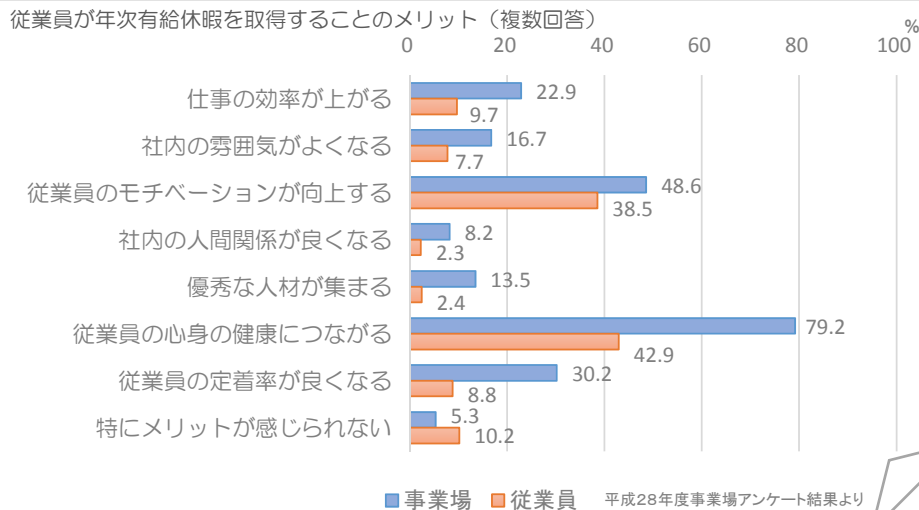
11月は年次有給休暇を祝日に絡めて、連続休暇を計画しましょう!!



ワーク・ライフ・バランス
シンポジウム開催日

11	November					2017
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
				文化の日		大道芸ワールドカップ期間
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

年次有給休暇を取得することのメリットは？



昨年度のアンケートで、静岡市内の休暇の現状と今後の方向性について調査しました。

「従業員が年次有給休暇を取得する事のメリット」は、「従業員の心身の健康につながる」「従業員のモチベーションが向上する」が多く、事業場、従業員の認識は概ね共通しています。

年次有給休暇を取得しやすい環境は、仕事に対する意識やモチベーションを高め、仕事の生産性を向上させ、イメージの向上や優秀な人材の確保につながるなど、事業場、従業員双方にメリットがあると考えられます。



静岡市内にはこんな取組をしている事業場があります

①経営トップによる社内への取得促進の呼びかけ

- ・毎月取得日数の確認をし、管理職から休暇取得の呼びかけを行っている。（葵区 情報通信 従業員20～49人）
- ・メールによる月1回の社長メッセージで、休暇取得を呼びかけている。（駿河区 小売 従業員9人以下）

②計画的な休暇取得を推進

- ・年間休日取得表を全員が策定し見える化し、毎月の幹部会議にて年休取得状況を報告している。（駿河区 製造 従業員200人以上）
- ・半期毎の初めに、従業員に3日間の年次有給休暇取得予定日を提出してもらう。（葵区 小売 従業員10～19人）

③休暇を取得しやすい職場環境づくりの推進

- ・マルチジョブ化（多能工化）により休暇時のサポートを可能にしている。（清水区 小売・卸売 従業員20～49人）
- ・幹部に連続休暇を取るようすすめる、部下が取りやすくするようにしている。（清水区 飲食・宿泊 従業員20～49人）



静岡市のプレミアムフライデー

静岡市では、静岡商工会議所・I Love しずおか協議会・商店街等と連携し、官民一体となってプレミアムフライデー事業に取り組んでいます。

『静岡市から「働き方」を変えよう！』

単なる消費促進でなく「まちが劇場プロジェクト」などと連動し、「豊かな時間の過ごし方・楽しみ方」をまち全体で提案し、市民の皆様に参加していただくことで、「ワークライフバランスの推進」や「ライフスタイルの向上」といった、暮らしの充実・働き方の改革を目指しています。

企業・経営者の皆様へお願い

従業員の方々に、「豊かな時間」を過ごしてもらいやすいよう、それぞれの職場での環境づくりについてご協力をお願いいたします。

- 月末金曜日は、有給休暇・時間休の積極的な取得を促す
- 業務の性質上、月末金曜日ではなく他の曜日に定時退庁日を設定する等、個々の企業の形態や実情に合わせた取組みで構いません。

協力宣言企業を募集しています！

本事業にご賛同いただける企業・経営者の皆様は、「プレミアムフライデー実施協力企業宣言書」（下記HPより取得可能）をご提出くださいますようお願いいたします。（協力宣言企業の情報は、順次HP等で発信しております。）

<http://shizumatch.jp/premium-friday/organization/>

ワーク・ライフ・バランス シンポジウム

日時 平成29年11月13日(月) 13:00～17:30
場所 グランシップ 6階 交流ホール・展示ギャラリー
定員 200名 ※入場無料

第1部 採用力向上セミナー 講師 長崎一朗

第2部 ワーク・ライフ・バランスシンポジウム
基調講演 安藤哲也(ファザーリングジャパン理事長)
交流会ワールドカフェ ファシリテータ 静岡県立大学教授犬塚協太
懇談会(自由歓談、名刺交換)

注: 第1部は事業主・人事関係者対象、
第2部は事業主・従業員・一般・学生・保護者対象

詳しくは <http://www.jinzai-support.com>

主催 厚生労働省 静岡労働局 静岡市 (株)静岡新聞社